

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和5年8月3日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県大津市本宮二丁目9-9

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
地方独立行政法人 市立大津市民病院
副理事長 若林 直樹

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	地方独立行政法人 市立大津市民病院 理事長 河内 明宏
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市本宮二丁目9-9

1 事業者の概要

事業所の名称	地方独立行政法人 市立大津市民病院					
事業所の所在地	滋賀県大津市本宮二丁目9-9					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	3	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 一般病院
事業の概要	一般病院					
従業員の数	880	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	5	台	熱源設備	30	台
	照明設備	6700	台	コンプレッサ	17	台
			空気調和設備	57	台	その他

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和2	年度	報告対象年度	令和4	年度
	終了年度	令和4	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

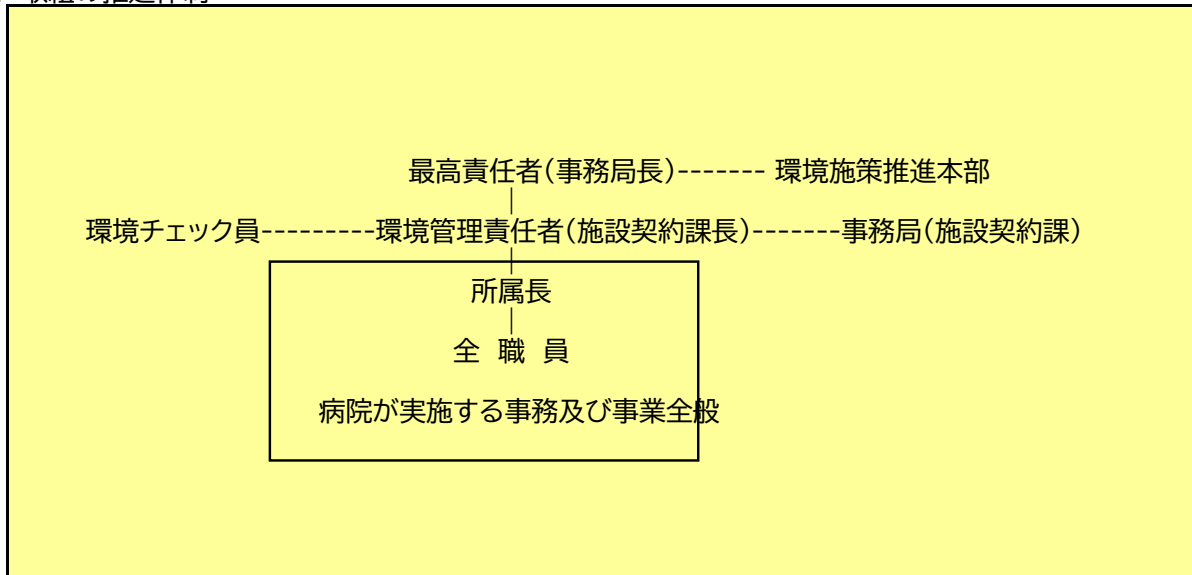
事業者として事務事業を実施するうえで積極的に環境へ取組みます。また各種の製品やサービスを購入する消費者としての性格も併せ持ち、経済活動の主体として、地域の環境に大きな影響を及ぼしています。

このことを踏まえ、自らが事業者、また消費者として、その事務及び事業の執行に際し、環境に配慮した率先行動に努め、環境への負荷の低減を図ります。

1 温室効果ガスの排出抑制に対する取組み

- (1) 日常業務における省エネルギー
 - ① 電気・ガスの効率的利用の推進
 - ② 燃料の使用量の削減
 - ③ 公用車の効率的利用の推進
- (2) 日常業務におけるごみ減量等
 - ① ごみの減量とリサイクル
 - ② 用紙類の使用量の削減
 - ③ グリーン購入の推進
 - ④ 水の効率的利用の推進

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 院内の照明設備にLEDの一部導入。
- 院内の照明を間引き実施。
- 院内の照明設備に人感センサーの一部導入。
- 院内の水道設備に節水コマの一部導入。
- 院内の冷暖房時間の短縮。
- 院内の冷暖房を複数室一括管理から一部屋ごとの管理に変更。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	水道設備に節水コマの導入に努める		実施継続中
2	設備導入	LED等の省エネルギー機器導入に努める		実施継続中
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>温室効果ガスの総排出量を令和2年度に平成26年度比3%削減する。</p> <p>これは大津市環境基本条例に基づき策定された「大津市地域環境保全地域行動計画(アジェンダ21おおつ)」等と整合を図ったものである。</p>	<p>院内照明設備の一部をLEDに変更し、冷暖房設備の適正管理を行い節電を行うとともに、節水コマの導入と節水の推進を行った。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(令和2)年度	(令和3)年度	(令和4)年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	2,866	2,890	2,931	2,809		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	4,423	4,373	4,525	3,980	0	0
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	4,423	4,373	4,525	3,980		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0	0	0	0
CH ₄	t-CO ₂	0					
N ₂ O	t-CO ₂	0					
HFCs	t-CO ₂	0					
PFCs	t-CO ₂	0					
SF ₆	t-CO ₂	0					
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0				
上記のうち自家消費量	kWh	0				